

授業 コード	11125	科目名	社会調査法(1)		担当者		永井 純一・八木 寛之		
		副題		開講期	前期	単位数	2	DP対応	S1,S2

【授業概要】

調査の設計から実査、分析までを手がけることによって、他の科目で習得した知識の定着をはかり、社会調査に必要なスキルを身につける。質的調査と量的調査を組み合わせることによって、それぞれの特徴を学び、ひとつのテーマに対して多角的なアプローチをおこなう。調査票を用いた調査が軸となるが、その前後に観察調査、聞き取り調査を配置し、それぞれのデータを補完する形で報告書をまとめる。また報告書の作成以外にも、口頭発表の場を設けるなどして高いプレゼンテーション能力の習得も目指す。

【到達目標】

社会調査に必要なスキルとプレゼンテーション能力を身につけ、調査を行うことができる。

【授業方法・計画】

演習形式。グループワークをおこなう。
ワード、エクセルのほかに統計ソフトを用いる。

第1回 データ処理・クリーニング

第2回 データ処理・クリーニング

第3回 調査票分析・基礎集計

第4回 調査票分析・基礎集計

第5回 調査票分析・クロス集計

第6回 調査票分析・クロス集計

第7回 調査票分析・相関係数

第8回 調査票分析・相関係数

第9回 調査票分析まとめ

第10回 インタビュー調査・企画

第11回 インタビュー調査・実習

第12回 インタビュー調査・実習

第13回 報告書の書き方・作成

第14回 発表

【準備学習・復習】

準備学習:与えられた課題をする(100分)。

復習:テキストの該当箇所を読む(100分)。

【課題に対するフィードバックの方法】

適宜質問を受け付けるので、積極的に発言するように。

【受講上のアドバイスおよび注意事項】

社会調査法(2)、社会調査実習(1)、社会調査実習(2)を同時に履修すること

成績評価方法	レポート課題(100%)
教科書	浅川達人『ひとりで学べる社会統計学』ミネルヴァ書房 2011年
参考書	適宜紹介する。

SS2214	授業に関連する実務経験	なし
--------	-------------	----